

ぐるっと



— 飛騨古川を応援する情報誌 —

2017
vol. 15

発行／古川町商工会

work wear

巻頭特集

作業服コレクション —工場編—

会社の理念や歴史を象徴とする社章マークには、小さくても大きな意味が込められています。

従業員は会社の一員であることの誇りと責任感が芽ばえ、仲間である絆が高まります。

そして町の人たちにとって知らない人でも、町にある会社の作業服姿の従業員さんと思うと、安心感や親近感がわいてきます。

今回は、作業服コレクション—工場編—として、会社の看板も未来も背負って頑張っている若手従業員さんを取材してきました。



Contents

卷頭特集

作業服コレクション -工場編-

- 01 ● 田辺製薬吉城工場(株)
 - 02 ● (株)喜多村古川工場
 - (株)イバタインテリア
 - 03 ● ナウ工(株)
 - アルプス薬品工業(株)
 - 04 ● 柏木工(株)古川工場

“こだわり”からうまれるモノ&コト

- 05 ● MOTHER'S HOUSE
 - 06 ● 有限会社 吉城環境管理センター
西野製材所
 - 07 ● Anoina(あのいな)
有限会社 吉城自動車
 - 08 ● 御箸処 いなほ
エポマルヒロ靴店
 - 09 ● サミ洋装店
有限会社 飛駆菜菜
 - 10 ● 来々軒





毎日を安心して暮らして
いただける様に日々努力

創業昭和33年、清掃法により行政より許可を受け、古川衛生舎としてし尿汲取り業務を開始。さらに浄化槽の清掃業務、「み收集業務を開始し末広町に事務所を構えました。それから、法改正により新たに廃棄物処理法及び浄化槽法が制定され、保守点検業務も必須となり、社名を吉城環境管理センターに変更、平成12年事務所を下気多に移転されました。廃棄物収集運搬(ごみ)は市町村にて委託許可を受け実施しています。

有限会社 吉城環境管理センター

代表者／齋藤 茂秀

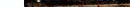


■ 廃棄物処理・汚水処理施設維持管理
■ 古川町下気多106-1
■ 0577-73-2609
■ 8:00~17:00
■ 土・日・祭日(一部業務有)



近年は、下水道・農業集落排水の普及が進み、その維持管理業務を手掛けていますが、社員の努力による資格の取得等日々研鑽を重ねています。

最近よく耳にします終活。常務さんの他に3名の遺品整理士の方がみえるそうです。「高齢者の一人暮らしが増えている今、皆さまが笑顔で暮らせる社会作りの為に、色々なつながりを持つて生活ができるようお手伝いさせて頂きます」と力強く語つて下さいました。

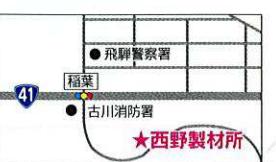
若い従業員と共に「飛騨市産の小径木」を
ブランド化に！ 

製材業は主に建築材と家具材を扱う業者さんに分かれますが、ここは飛騨地域でも数少ない家具材に特化しており、家具メーカーやクラフトマンが要求する材料と乾燥へのこだわりが厚い信頼を得て増え続けています。また、従業員さんが皆若く、経験5年の26歳から51歳の眞徳さんより若いが10年～20年のベテランの従業員さん8名



西野製材所

実質経営者／西野 真徳



で稼働しています。真徳さんは修行に赴くも一年足らずで父を亡くし、何も身に付いていない中で家業に就き、苦労もありましたが、今では従業員さんと共に、「雪国」で太くならににくい広葉樹を、「飛騨市産の小径木」としてブランド化し、クラフトマンと言われる職人たちに持続的に供給していくことを語つてくださいました。



“こだわり”からうまれる モノ&コト

地元「飛騨古川」には、
業がたくさんあります。
でも…

知らなければ利用することもできない。
だから…
もっと地元で暮らす人々に存在を知ってもらいたい。
そこで…
わたしたちが住んでいる街の魅力を
ほんの少しご紹介します。



集えば笑顔になっていく 不思議なハウス

15年勤めた東京のベーグル店に区切りをつけ、昨年地元に帰つて来た店主の夕子さん。ベーグル作りはもちろん、店舗の設計や内装なども手がけていたそうです。今年の3月に簡易宿泊所「MOTHER'S HOUSE」をオープンしました。そこは夕子さんの祖母が住んでみえた古民家をリフォームし、囲炉裏や柱、和タンスなど出来るだけそのまま残した、とても落ち着く空間になっています。一方、都会的でオシャレ感あふれたフリースペースは、誰もが集まるリビングダイニングになつていて宿泊の他にレンタルスペースとしても利用できます。今後は、前職を活かしたベーグル教室など開き

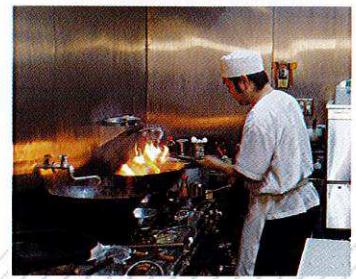


MOTHER'S HOUSE

代表者／小倉 夕子



「マザー」というお店の名前の由来は、店主の昔からのあだ名だそです。明るくて元気なタ子さんとお話ししていると、何だか温かい気持ちになつてきて、みんながマザーと呼ぶのが分かりました。



来々軒

代表者／古田 富夫



情報誌 ぐるっとへのご意見・ご感想

○該当する項目の番号を○で囲って下さい。

Q1 今回号で一番おもしろかった内容は?

①巻頭特集 ②モノ&コト ③ここはどこでしょう?

④こんな趣味持っています

⑤おこんちゃん お気に入り紹介

⑥その他 ()

ご感想:

Q2 この冊子をどちらで手にしましたか?

①区長配布 ②商工会・公共窓口 ③金融機関窓口

④その他 ()

Q3 載せてほしい事業所やお店などがありましたら教えてください。

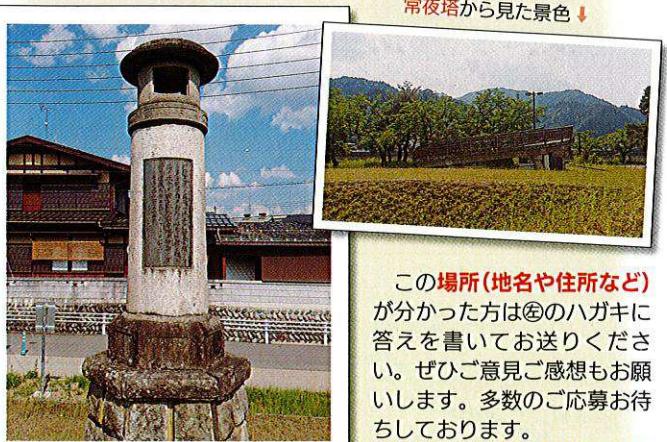
ちょっと町探検! ここはどこでしょう?

答え:

にある常夜塔

ちょっと町探検! ここはどこでしょう?

町民のオアシスを照らした『常夜塔』
半世紀も昔、ローラースケート場へと足を運んだこの場所。
真夏の夜、涼とスリルを求めて町民で
賑わいだったそうです。



- 正解者の中から抽選で5名の方に『古川町商品券1,000円』をプレゼントいたします。
- 発表は発送をもってかえさせていただきます。答えは次号に掲載します。
- 前回号答え: 飛騨警察署(朝開町)の角にある石碑でした。
- ハガキより: 「現地まで見に行ってきました」「当時、養蚕工場に勤務していましたことがあり懐かしかった」等々コメントをいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

2代目へと引き継がれる味

今場所で34年前、奥様と二人で中華飯店「来々軒」をオープンしました。「来々」とは人がくるくると言つた意味があるのであるのだとか。お店の看板に描かれている顔は店主がモデルだそうで、やつぱりなあ~と思われた方もいるのではないでしょうか?

現在は世代交代の時期にあり、息子の浩二さんが半分厨房に入つてみえます。厨房の中でのお二人はさすが親子ならではの息のかけ合い。味は勿論のこと、お客様をなるべく待たせないよう要領よく調理していくのも修行の一つです。浩二さんが作るチャーハンは、今ではお父様の太鼓判つき。ランチはかも知れませんね。

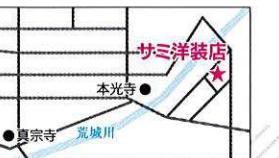
現在は世代交代の時期にあり、息子の浩二さんが半分厨房に入つてみえます。厨房の中でのお二人はさすが親子ならではの息のかけ合い。味は勿論のこと、お客様をなるべく待たせないよう要領よく調理していくのも修行の一つです。浩二さんが作るチャーハンは、今ではお父様の太鼓判つき。ランチはも

ちろん、セットメニューは大満足の内容になっています。子供好きのお二人が子供達に喜んでもらえるようにと最近はじめたお子様ランチもとても人気です。浩二さんは、「両親が築いてきたお店をしっかりと守つていただきたいと力強く話して下さいました。優しい人柄な浩二さん、どんな2代目来々軒を築いてくれるのかとても楽しみです。

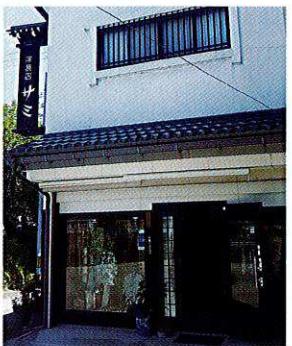


サミ洋装店

店主／野村 浩子



婦人服製品仕立販売
古川町向町1-2-15
TEL. 0577-73-3052
OPEN 10:00~18:00
CLOSED Sunday
(Please call for御用の節)



今日も普段着から外出着へ...
相談があるそうです。

先代のお母様が築かれたサミ洋装店と古川文化服装学院を娘の浩子さんが継いでもう半世紀以上経つそうです。
その人その人に合う服を提案し、今までたくさんのお客様に仕立てきました。時を経た思い出の話を熟知し仕立てることで、末永く安心して着ていただいている

がえります。もちろんオーダーメイドでも、お客様の好みや体型などを熟知し仕立てることで、末永く安心して着ていただいている



そしてTPOに合った装いのアドバイスを提案し、服を通じてお客様が喜んでくださることが、浩子さんのやりがいに繋がっているそうです。

お客様をはじめスタッフや友達、そして家族など周りの人達に支えられ、今日があることに感謝です。」と笑顔でお話くださいました。

おいしい素材を安全で安心な加工技術で皆様にお届けします

岐阜市東島にある有久世食品の古川工場として、平成17年に㈲飛騨菜古川工場を創立しました。この工場では、本社からの指示により大豆、サツマイモ、トウモロコシなどの野菜の加工製造を行っています。姫竹は、買い付けから加工の下処理までを行っています。野菜は、飛騨産ばかりではありませんが、よりおいしい素材にこだわり、産地にこだわり、できるだけシンプルにかつ風味にこだわり加工しています。食品を扱う仕事のため、食中毒や衛生面、工場内の事故には日々、気付けています。

近隣のスーパーで自社の商品をお買い上げ下さい。お問い合わせ下さい。お話し下さいました。



有限会社 飛騨菜菜

工場長／池田 孝一



野菜・山菜等食品加工
古川町上野357
TEL. 0577-74-0052



ピンク●どんな業種でも、原点は「お客様のために」。そこから信頼へと繋がって行くのですね。 パープル●親から子へ引き継がれる事の素晴らしさを感じました。私も、子供達に引き継げる何かを見つけていました。 オレンジ●人の繋がりの大切さ、信頼関係を築くことの大切さを改めて学ばせていただきました。 がっ白●作業療法の若い従業員さんたちの会話が、とても楽しく、明るく、エキサイティング。微笑ましくもあり、癒もしさを感じました。

人気連載中! No.05

こんな趣味持っています

渡辺富士夫長生治療院×詩吟

部屋の外まで聞こえる渡辺富士夫さんの声。
中に入れば風圧を感じるほど響いています。
心の底から吟じあげるその空間は
思わず背筋がピシッとなります。



詩吟とは…詩に節をつけて歌う伝統的な邦楽の一つで、詩歌に込められた作者の喜びや悲しみ、楽しみなどの心情や情景を、吟者が感じて声にして表現するものです。吟詠はお腹の底から声を出して歌うため、自分でも驚くほどの大きな声が出るのだと。歌うことでストレス発散にもなります。

35年前、公民館講座で習った詩吟が始まりですが、習う側から教える側になろうとしたのは「孫たちに教えてくれ！」の一念がきっかけ。詩吟を通じて礼儀作法を学ぶこと、漢詩や和歌を通して歴史や時代背景を学べることを伝えられたかったそうです。

大人から子供まで、年齢を問わず楽しめる詩吟。ちょっとのぞいてみませんか。

狐の「おこんちゃん」お気に入り紹介!

キラキラ輝くガラスの宝石 とんぼ玉



とんぼ玉は、大昔の人達が綺麗な宝石を身に付けたいと考えて、色ガラスで作り始めたのが始まりだそう。15世紀から19世紀頃までは、貨幣代わりにも使われていた高級品だったんだよ。

日本では奈良時代にとんぼ玉の製法が伝わり、様々なとんぼ玉が作られて来ただって。昔も今もみんな綺麗なとんぼ玉が大好き。

涼しげな朝顔の模様や花模様、マーブル模様などのとんぼ玉を、ネックレスにしたり、ストラップやイヤリング、帯留めに加工してあるから、いろんなおしゃれが楽しめるよ。子供用に、あめ玉が並んだ様なかわいい髪ゴムもあるから、親子で揃えても素敵だね。

(洞口 さち子 作)

飛騨古川さくら物産館



あんきに
寄ってな～♪
【フリースポット設置店】

古川町三之町2-20 真宗寺様向かい
0577-73-7770 FAX:0577-73-7771
9:00~16:30 国木曜日



発行／古川町商工会 0577-73-2624

509-4221 岐阜県飛騨市古川町若宮2丁目1-66

<http://www.furukawasci.net/> フェイスブックページ 見てね!

デザイン・編集・印刷／たけもとプロジェクト 岐阜県飛騨市古川町上町140-5



「ぐるっと」環境にやさしい植物油インキや再生紙を使用しています。

公益社団法人日本詩吟学院認可
松本深志岳風会飛騨部会

古川せいりゅう教室

古川町貴船町6-15

0577-73-0503 (まずはお電話ください)

渡辺富士夫治療院 もしくは 青龍会館

毎週金曜日・子供…18:30~/大人…19:30~

*個人情報は商品発送に使用するほか、統計資料作成に利用する以外、外部には一切流出しません。